

各地の市民共同発電所 紹介

今回は京都・美山の田歌（「とうた」と読みます）に出来た新しい市民共同発電所をご紹介します。

美山おひさまプロジェクト ～2012 田歌舎

始まりはやはり 3.11、及びふくしまの原発事故。なによりあのような大きな災害を目の当たりにして自然エネルギー推進の必要性を痛切に感じました。そして自分たちにも出来ることを、出来るだけ効果の大きなもので一歩を踏み出して行こう、そう考えたとき、すぐに太陽光発電が頭に浮かびました。まだまだ高額な設備に「どんっ」と払えるお金があるわけではありませんでしたので「ローンを組んででも」、という思いでいたところ、板倉先生にきょうとグリーンファンドの存在を教えていただきました。多くの皆様を巻き込んで（笑）、きょうとグリーンファンドと一緒に完成までたどりつけたこと、本当に嬉しく思っています。

田歌舎は全国 3700 あると言われる自然学校のひとつでもあります。それぞれが特徴、個性を持っていますが、共通する想いは「良い世の中になって欲しい」という願いと、「次の社会を担う子供たちに大切なことを伝えたい」という熱意。そんな自然学校だからこそ 3.11 の後、自然エネルギー推進に向けた情報発信や実践、体験教育に取り組む団体が数多く生まれました。

きょうとグリーンファンドとの協働で始まった「美山おひさまプロジェクト」。この輪をさらに地域に広げたい。太陽光だけでなく、小水力・風力・間伐材利用など地域共同でエネルギーをまかなうコミュニティーエネルギーを実現できないかと、目指す将来が見えてきました。

これからも「遊・食・住＋エネルギーの自給」のモデルケースを目指して田歌舎は頑張っていきます。実践と発信の両面を大切に永続可能な世の中作りに、微力ながらも携わっていきたいと思います。

～完成報告パンフレット(2012. 12 発行)の田歌舎代表 藤原 誉「ごあいさつ」より ～

発電所データ_____

設置場所 京都府南丹市美山町 田歌舎

設置日 2012 年 10 月 21 日

発電能力 10.05 k w 太陽電池モジュール S F 150—k (150 w p) 67 枚

市民共同発電をひろげる城陽の会

〒610-0121 城陽市寺田今堀 52-106

TEL/FAX 0774-55-4190